

経営課題6 区役所力の強化



6 - 2 積極的な情報発信

【めざす状態】

必要な情報が入手できていると感じている区民を増やす。

【戦略】

広報紙、HPをはじめとするさまざまな広報媒体を有効に活用し、きめ細かい情報発信に努める。

様々な広報媒体を活用した情報発信

計画

区民が求める情報を確実に分かりやすく提供できるよう、広報紙、フェイスブック、HP、広報板等さまざまな媒体を活用し情報発信する。

目標

区役所が実施している広報媒体の認知度90%以上

実績

- 広報紙全戸配布 毎月
- HP、フェイスブック、ツイッターによる区政情報等の情報発信
- 鶴見区掲示板、区内地下鉄・JR駅構内、ショッピングモールでのポスター掲示、チラシ配架
- 小学校を通じたイベント・区政情報等の発信
- 青色防犯パトロール車等を活用した情報発信
- 地下鉄駅壁面への区PRシート掲示
- HPリニューアル



広報つるみ 毎月全戸配布
毎月 54,500部発行



ホームページ H29年1月リニューアル



鶴見区役所ツイッター
防犯・防災情報を中心に情報発信



小学校を通じたイベント・区政情報等の発信
毎月配布

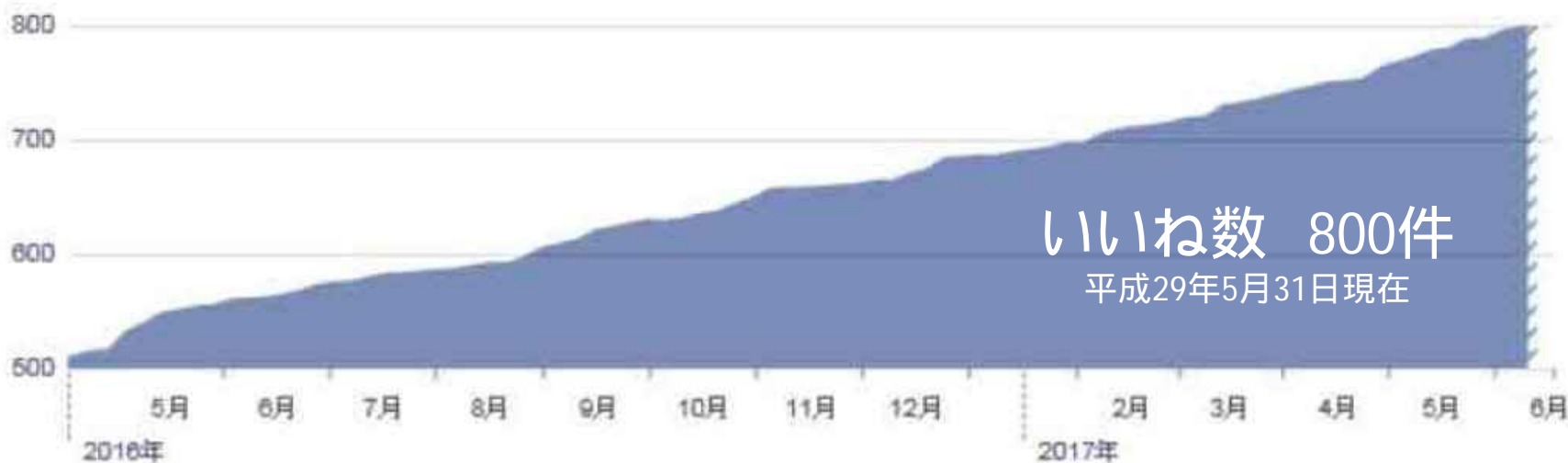
今日までの合計いいね！数: 800



鶴見区フェイスブック



ページの合計いいね！



いいね数 800件

平成29年5月31日現在

鶴見区役所フェイスブック いいね数
(平成28年4月～平成29年5月末)





鶴見区掲示板(区内61か所)
毎月2回更新



イオンモール鶴見緑地、三井アウトレットパーク
ポスター掲示、チラシ配架 毎月2回更新



青色防犯パトロール車を活用した情報発信



公用車を活用した情報発信

評価

区役所が実施している広報媒体の認知度

目標

90%
以上

結果

91.7%

広報紙の認知度は91.7%と高まっているが、広報を通じて区政への理解や関心が高まったと感じる区民の割合が60.6%であるため、ターゲットの世代に合わせた有効な広報媒体を活用し、分かりやすくきめ細かい情報発信に努める必要がある。

29年度の 取組み

区民が求める情報を確実に分かりやすく提供できるよう、広報紙・フェイスブック・HP・広報板等さまざまな媒体を活用し情報発信する。

- ・広報紙の作成及び全戸配布（全世代対象）
- ・HP、フェイスブック、ツイッターによる情報発信（対象主に10代～40代）
- ・動画（YouTubeやフェイスブック）による区政情報配信（対象主に10代～40代）
- ・区内高等学校との協働によるLINEスタンプの制作（対象主に10代～20代）
- ・小学校を通じたイベント・区政情報等の発信（対象子育て世代）
- ・青色防犯パトロール車等を活用した情報提供（主に子育て世代、高齢者対象）

【経営課題全体としての評価総括(自己評価)】

- 区民が求める情報を広報紙をはじめHPやフェイスブック等さまざまな広報媒体により発信しており、広報紙においては高い認知度となっている。
- 広報を通じてさらに区政への理解や関心が高めるため、今後も引き続き、SNSの活用など効果的な情報発信を行い、分かりやすくきめ細かい情報発信に努める。